

平成十九年七月六日受領  
答弁第四二二二号

内閣衆質一六六第四二二号

平成十九年七月六日

内閣総理大臣 安倍 晋 三

衆議院議長 河野 洋 平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出沖縄核密約に関する再質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出沖繩核密約に関する再質問に対する答弁書

一から三までについて

御指摘の「密約資料」が何を指すのか必ずしも明らかではないが、日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約（昭和三十五年条約第六号。以下「日米安保条約」という。）の下での核兵器の持込みに関する事前協議制度についての日米間の合意は、日米安保条約第六条の実施に関する交換公文及びいわゆる藤山・マッカーサー口頭了解がすべてであり、秘密であると否とを問わずこの他に何らかの取決めがあるという事実はない。